

～ベトナムの畑から、持続可能なアグリフードシステムへ～ ベトナム「Sustainable Cassava Project」

味の素グループは、うま味調味料「味の素®」の主要原料であるキャッサバやサトウキビを対象に、持続可能な農業への貢献と安定的かつ持続可能な原材料調達を目指し、各国で再生農業の実証プロジェクトを進めています。

今回は、その一例として、ベトナム味の素社による「Sustainable Cassava Project」をご紹介します。ベトナムでは、キャッサバ芋のでんぷんから糖を製造し、それを発酵させることで、うま味調味料「味の素®」を生産しています。一方、ベトナムのキャッサバ栽培では、病害虫被害などにより、収量の低下や農家の生産性の低迷が課題となっています。

こうした課題の解決に向け、ベトナム味の素社は「Sustainable Cassava Project」を展開し、現地農家と協働しながら、新品種や栽培技術の導入、デジタル技術の活用などを通じて、持続可能なアグリフードシステムの構築を目指しています。

現地から、プロジェクトに共に取り組む農家様や当社グループ従業員の声をお届けします。ぜひ、ご覧ください。

【↓画像をクリックするとリンク先動画に移ります】



参考

ベトナム味の素社 公式サイト：<https://www.ajinomoto.com.vn/vi>

2026 年 3 月 13 日リリース「味の素(株)・ベトナム味の素社、ベトナム社会主義共和国／キャッサバ栽培における再生型農業実証事業が、経済産業省の令和 6 年度補正グローバルサウス未来志向型 共創等事業費補助金(小規模実証・FS事業)に採択」:

https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/news/news-20260313/main/0/link/20260313_J.pdf

本件に関するお問い合わせ先：investor_relations@asv.ajinomoto.com